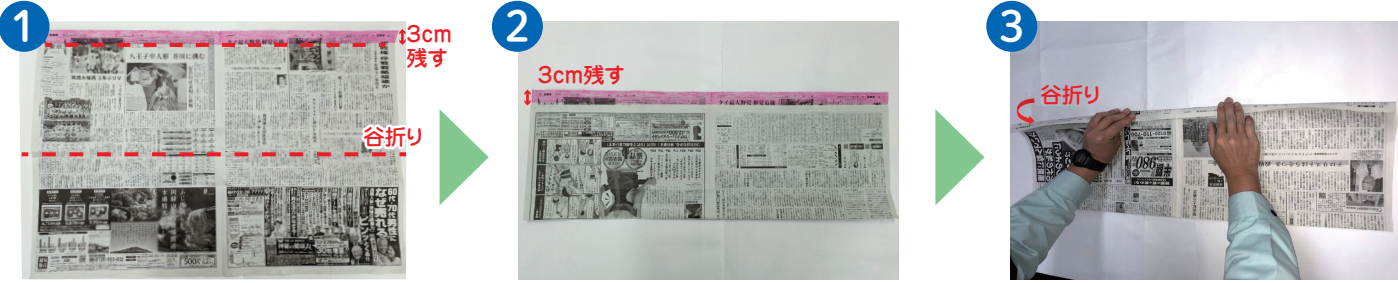


新聞紙・チラシで作る 雑がみ保管袋

雑がみをためることができる「雑がみ保管袋」の作り方ををご紹介します。

用意するもの 新聞紙1枚(チラシ、包装紙でも可)、のり



1 新聞紙を開き、上端にのりしろを3cm残し、上下を合わせるように折る。

2 上端3cm残す。

3 上端3cm分を、かさねて折ってのり付けする。



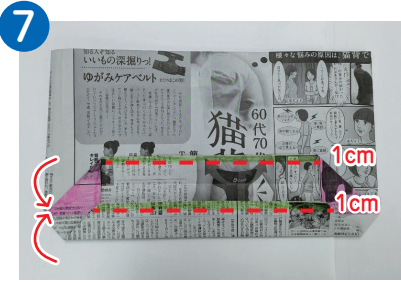
4 筒状になるように、右端と左端を3cm程度重ねてのり付けする。



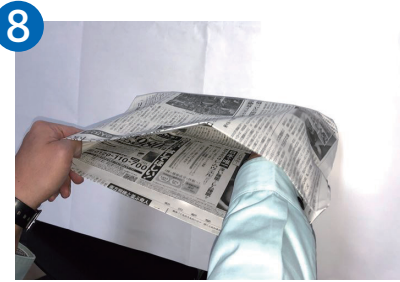
5 下端を7cm程度、上向きに折る。



6 折った部分を写真のように開く。



7 上端と下端が1cm程度重なるように折り、のり付けする。(保管袋の底になる)



8 ③で作った上面を広げれば完成



完成写真



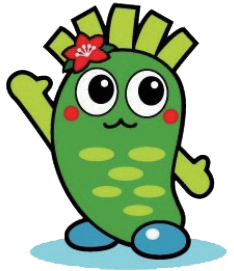
雑紙を入れた写真



雑紙が一杯になったら、ひもで十文字に縛り「資源の日」に出す。

- ★⑤の折り幅を変えることで、袋のマチを調整できます。
- ★折り幅を長くすると、袋のマチが長くなり、折り幅を短くすると、袋のマチが短くなります。
- ★底面を広げた後、底面を全体的にのり付けすると、底面の強度が高くなります。
- ★新聞紙やチラシ、包装紙を2枚重ねて作ると、さらに丈夫な袋ができあがります。

ワンポイント
アドバイス



ごみ減量にご協力ください

生ごみ処理容器等を購入された方に

補助金が出ます！

町では、家庭から出るもやせるごみの約4割を占める生ごみの減量化・資源化を図るため、家庭用の生ごみ処理容器等を購入した町民のみなさんに補助金を交付しています。

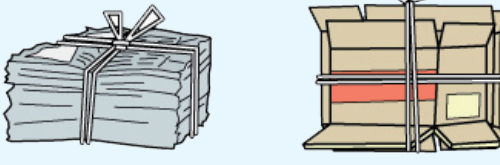
区分	タイプ	補助金額
電気式	乾燥型 バイオ型	補助率 2/3 限度額 40,000円
電気式 以外	コンポスト	補助率 4/5 限度額 11,000円



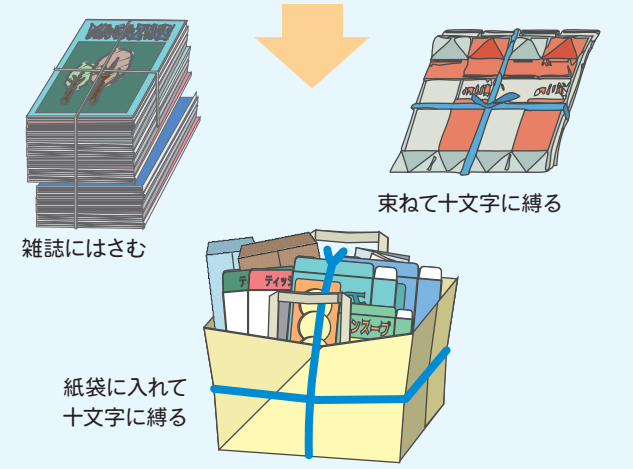
正しいごみの分別で
奥多摩町の美しい自然を未来につなげましょう！

新聞・雑誌類・ダンボールの出し方

新聞、雑誌類、ダンボールは、ひもで十文字に縛って出してください。



雑がみの出し方は、ひもで十文字に縛るか、紙袋に入れて十文字に縛ってください。



問合せ先
奥多摩町役場 環境課
☎ 0428-83-2367



問合せ先
奥多摩町役場 環境課
☎ 0428-83-2367